

平成 29 年 11 月 22 日

各位

カネツ F X 証券株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
株式会社東京金融取引所より、海外株価指数証拠金取引の一部商品仕様の変更を次の通り通達がございましたので、お知らせいたします。  
今後とも、よろしくお願いいたします。

---

平成 29 年 11 月 22 日  
株式会社東京金融取引所

#### 海外株価指数証拠金取引の一部商品仕様の変更について

取引所株価指数証拠金取引（以下、「くりっく株 365」）のうち、NY ダウ証拠金取引を含む海外株価指数の金利相当額算出の適用金利を、平成 29 年 12 月 18 日より、円金利から、各々の対象指数の外貨金利に変更致します。

「くりっく株 365」の NY ダウ証拠金取引のマーケットメイカー（以下、MM）は、カバー市場として米国の NY ダウ先物市場を利用していますが、このカバー市場では米ドル金利が適用されています。一方、「くりっく株 365」では円金利が適用されているため、両者間で金利差が生じます。

10 月以降の NY ダウの最高値更新を受け、買い建玉が大きく増加した結果、MM のカバー市場における建玉残高に日々コストが発生しています。そのため、MM は金利差によるコストを抑えるために、現物価格より相当高い売値提示と売数量を少なくせざるを得ない現象が発生しています（投資家の皆様からお問い合わせ等が寄せられました）。

本来、円建ての NY ダウ証拠金取引では、MM は、米ドル建ての先物市場の価格を参考に、需給、相場、建玉の状況等を勘案して価格を提示しており、「くりっく株 365」の価格は、NY ダウの価格そのものではありません。しかし、今回の商品仕様の変更により、MM が提示する「くりっく株 365」市場の価格と現物価格との価格差が縮小することとなります。

記

1. 適用金利を変更する株価指数証拠金取引：  
NY ダウ証拠金取引, DAX®証拠金取引, FTSE100 証拠金取引

2. 変更内容：

	現行	変更後
適用金利	円金利	外貨金利
(備考)	日銀により決定された無担保コール翌日物誘導目標	先物市場価格から取引所が算出する金利

<適用方法等>

- ・外貨金利は、1 週間の先物市場価格を基に取引所が算出します。週の第 1 取引日に、取引所「くりっく株 3 6 5」ホームページに掲載する予定です。
- ・上記の外貨金利を用いて、日々の金利相当額を算出します。金利相当額は、同ホームページに掲載される「相場表」にてご確認頂けます。

3. 施行日：

平成 29 年 12 月 18 日（月）

4. 金利相当額の受払いについて：

平成 29 年 12 月 18 日取引日終了以降、保有する建玉（ポジション）数量に応じて日々金利相当額の受払いが行われます（買い建玉の場合は支払い/売り建玉の場合は受取り）。

※ 平成 28 年 3 月以降、海外株価指数証拠金取引の金利相当額は 0 円の実績が続いておりましたが、今回の変更により買い建玉を保有している場合は、金利相当額の支払いが生じますのでご注意ください。

<ご参考(金利相当額の試算値)>

11 月 20 日時点で試算した外貨金利を用いた場合の金利相当額は以下の通り。

※施行日以降に受払いが行われる金利相当額ではありません。実際の金利相当額は毎取引日終了後に確定します。

適用金利	円金利	外貨金利
金利相当額 (1 日当たり)		
NY ダウ証拠金取引	0 円	約 102 円
DAX®証拠金取引		0 円
FTSE100 証拠金取引		約 3 円

：[取引のリスクについて] <https://www.tfx.co.jp/risk/>

以 上